

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の再延期・中止
に関する決議（案）

令和 2 年 1 0 月 8 日、東京都議会では、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催と成功に関する決議」を議決したが、その前提は、言うまでもなく、新型コロナウイルス感染症を不安視する人々の声に真摯に耳を傾け、全ての人にとって安全で安心な大会となることである。

しかし、今年に入っても感染拡大は収まることなく、都内の新規陽性者数もいまだ高い水準にある。流行の主体も、より感染力の強い変異株に置き換わり、5 月 3 1 日までとされていた緊急事態宣言も、6 月 2 0 日まで再延長されたところである。

このような中、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）の再延期・中止を求める声が 8 割を上回る世論調査もあるなど、都民、国民の再延期・中止を求める声は日増しに高まっている。

今必要なことは、コロナ危機から脱するために、リスクを排し、あらゆる資源をコロナ対策に集中させることである。

よって、東京都議会は、感染拡大の懸念を払拭することができないのであれば、東京 2020 大会の再延期・中止を速やかに決断するよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 3 年 6 月 日

東 京 都 議 会